

困った人によりそい

みんなが希望のもてる伊丹市に

13の希望プランを提案

日本共産党は、4月11日投票の市長選挙で幅広い市民のみなさんとの共同を広げ、困った人によりそい、だれもが希望の持てる伊丹市をつくるために奮闘します。市民が主役になる市政にするために、みんなで実現する13の希望プランを提案します。

① **PCR検査** 拡充
希望者全員に **ワクチン** 安全に

② 自粛要請、**国補償** に加え
50万円

③ **近畿中央病院跡地** に入院
も外来もある医療機関を

④ 市内各地から
新伊丹病院 へ直通バスを

⑤ **子どもの医療費**
は中学卒業まで無料に

⑥ **中学校給食** を無償に、
少人数(20人程度)学級 の実現

⑦ 公立幼稚園の
3歳児全員入園

⑧ 業者への **家賃補助制度**、
無担保無保証人融資制度の拡充

⑨ **市営住宅** の建て替えと増設

⑩ 高齢者と障がい者等の
市バス無料パス継続

⑪ **国保税・介護保険料**
引き下げ

⑫ **ジェンダー平等** の市政推進、
審議会等への女性の積極的登用
選択的夫婦別姓制度の実現を求める

⑬ **憲法9条** を守り、安保法制の廃止、
核兵器禁止条約の署名・批准を求める

・財源はあります・

伊丹市には自由に使える財政調整基金が
49億円あります(20年度末予定)。さらに国・
県に制度と財源の充実を求めます。

かしば 優美

まさみ

コロナ禍を通じて、自己責任や自助中心の新自由主義ではなく、政府や自治体が公的責任をしっかりと果たすことの大事さが明らかになってきました。

しかし、伊丹市政は、公立幼稚園や保育所の大規模な統廃合や市立伊丹病院と近畿中央病院の統合による病床削減など、国言いなりの市政運営を行なっています。

地域経済も大きく落ち込んでいるのに、伊丹市としての政策は極めて貧弱です。

こんな市政を転換し、困った人によりそい、市民が輝く希望の持てる伊丹市にします。

経歴 1951年10月、京都府綾部市生まれ。鳥取大学卒。灘神戸生協(現コープこうべ)など勤務。市議7期。現在、党阪神北地区委員会常任委員、党伊丹市委員会副委員長、「くらしとまちに元気を伊丹市民の会」運営委員。家族：妻、二女一男。伊丹市山田在住。

推薦します

伊丹民主商工会
会長 千住寛
新日本婦人の会伊丹支部
支部長 淡本潤子
大久保賢司
(伊丹ロイヤルマンション在住)
「くらしとまちに元気を
伊丹市民の会」(政策協定締結)

お困りごと
はなんでも

日本共産党の公認です
SOS相談所を開設しています

日本共産党 伊丹市委員会

住所 伊丹市千僧6-218

電話 072-779-3256

詳細な政策資料も事務所に置いています

現市政の5つの大問題

自己責任おしつけ 国言いなり市政の転換

現市政は、地方自治の力を生かして市民の暮らしと命を守るのではなく、「効率化」の名のもとに公共施設の統合再編、社会保障削減などによる自己責任おしつけの市政になっています。憲法を生かし、市民が主人公、命と暮らしを守り、希望もてる市政への転換が必要です。

第1の問題 消費税増税、社会保障削減を容認

消費税10%への増税を容認し、高齢者の医療費2割負担など政府の社会保障削減も容認する立場を表明。憲法9条改憲の動きに対して認識の表明を避けています。

自衛隊に対して適齢者名簿を電子データで提出するなど、国の悪政に追従する姿勢を示しているのが特徴です。

第2の問題 公立幼稚園・保育所の大規模な統廃合推進

公立幼稚園・保育所の統合再編で公立幼稚園16園、こども園1園を、公立幼稚園6園、こども園4園にし、公立保育所も2か所をこども園に統合する計画を決めました。市議会での付帯決議を無視し、公立幼稚園の3歳児全員入園も実現できていません。

第3の問題 公立・公的病院統廃合でベッド数大削減

地域医療を守る立場がなく、国・県のベッド数削減政策推進のため、市立伊丹病院と近畿中央病院の統合再編で、近畿中央病院をなくし、ベッド数を200床削減する方針を策定し、実行しています。



第4の問題 市営住宅 200戸削減

高齢化と格差と貧困の広がりで公営住宅の需要が高まっているにもかかわらず、市営住宅を200戸削減するとともに、10年間は市営住宅の建て替えはしない計画を策定しました。

第5の問題 独自のPCR検査も 子どもの医療費無料化も行わず

新型コロナウイルスで市民が困っているのに、独自のPCR検査の拡大や市民の暮らしと中小業者への支援策は不十分です。国の方針にしたがって子どもの医療費無料化に一貫して背を向け続けています。

子どもの医療費助成に関する阪神北地域比較表

自治体名	一部負担の状況	所得制限
伊丹市	就学前まで無料、小1～中3までは2割負担で(1回上限800円)月2回まで	所得制限あり
宝塚市	中学卒業まで無料	所得制限あり
川西市	7月より、中学卒業まで無料に	所得制限あり
三田市	中学卒業まで無料	所得制限あり
猪名川町	中学卒業まで無料	所得制限なし

かしば優美さんに期待します

ベッド数削減、病院統廃合、保健所削減など進めてきた自公の政策のツケがコロナ危機を大きくしています。神戸では80歳以上の方の病院への搬送を見合わせました。伊丹でも更に近畿中央病院と市立伊丹病院の統廃合が進められています。対応病床確保、市民の目線でいのち暮らし営業守る支援を提案、安心して暮らせる伊丹へ頑張り抜くかしばさんを応援します！

川村 雅之(かわむら歯科副院長)

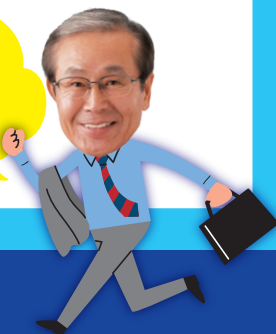
菅首相の長男が総務省幹部を接待して政治がゆがめられたことが明らかに。森友・加計学園、桜を見る会、農水大臣への献金と、政治の腐敗が次々と明るみになりました。国いいなりの市長ではなく、市民の立場から政策を提案しているかしばさんにぜひ頑張ってください、総選挙での野党連立政権に繋げてほしいと思います。

中島 隆夫(伊丹革新懇事務局長)

年を取ってくる長年使ってきた身体もどこか弱ってくる。医療費が2倍になるのはとてもない話。7万円奢ってもらい、相手を知らないで平然としている官僚のこの神経。国民を置き去りにした自民党政権。市民目線ではっきり国へ物申す市長を私は選びたい。かしばさん、がんばってください。

高原 初子(年金者組合伊丹支部長)

市民と力を
合わせ
市政転換に
全力あげます



市民本位の市政に転換

市民と野党の共闘で政権交代する 日本共産党